

施工ガイド

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ建具

10

取手・
引手

11

スライド
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

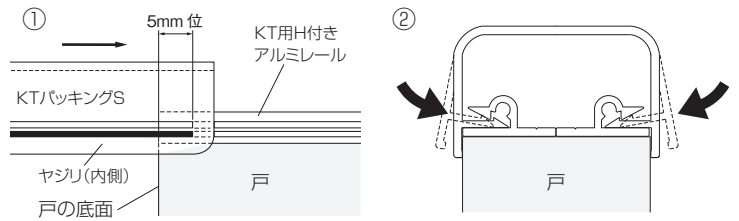
16

設計
施工
ガイド

会社案内

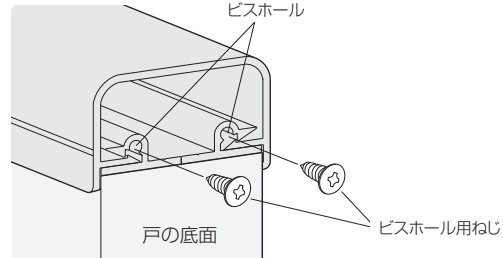
4.KTパッキングSの挿入

- ①戸の底面側で、パッキングの先端のヤジリ(硬質)部分とアルミレールの端から5mm位の嵌合部同士を重ねます。
- ②重なった部分を、左右両側から指で同時に強く加圧し、それぞれが「パチン」と音がしたら嵌合された状態です。
- ③そのままパッキングをアルミレールにそってスライドさせ、挿入してください。



5.KTパッキングSの固定

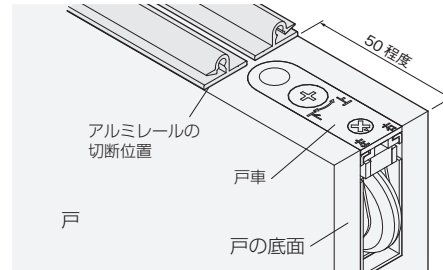
- ①パッキングをアルミレールに挿入したら、最後にアルミレールのビスホールに、添付のビスホール用ねじで左右2か所留めてください。
- ※取付け後、パッキングが落ちないかを確認してください。



■戸車仕様の場合の金具の取付け方

1.KT用H付アルミレールの切断

- ①戸車金具への影響がない位置(戸下より50mm程度)でアルミレールを切断してください。
- ②取付ける際には、「■金具の取付方法」の「3.KT用H付アルミレールの取付け」を必ず確認してから位置決めしてください。

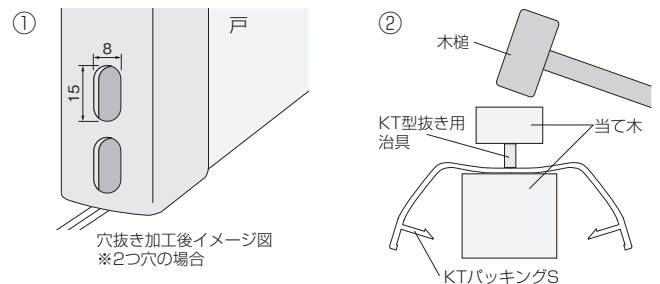


2.KTパッキングSの穴あけ

- ①戸車調整用のねじが操作できるように穴の位置を決めてください。
- ②穴の位置が決まったら、パッキングに「KT型抜き用具」で穴を開けてください。

ご注意

KT型抜き用具をパッキングに打ち込む際は、必ずパッキングの上下に「当て木」などの端材を充てて行なうようにしてください。



3.KT用コネクットの取付け

- ①パッキングをアルミレールに嵌合させてください。
- ②KT用コネクットを本体軸から「L」(左用)と「R」(右用)をそれぞれ外してください。

ご注意

取り外した際、接合部がKT用コネクット側に残った場合は、カッターなどで削り取ってください。

- ③パッキングの端部のヤジリ(硬質)部分を挟み込むようにKT用コネクットをはめ込んでください。

ご注意

「L」、「R」それぞれの向きを確認してください。

- ④添付ねじ(+なベタツピンねじ3×60)をKT用コネクットの穴を経由し、アルミレールのビスホールに電動ドライバー等で打ち込んでください。

ご注意

勢いよく打ち込みすぎるとKT用コネクットが破損する原因となります。また、ねじ込みが強くKT用コネクットが傾いた場合、パッキング自体が変形した状態になります。ねじをゆるめてKT用コネクットの位置を修正してください。

